

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	既存補強コンクリートブロック造耐震性能評価 指針検討小委員会		主 査 名：菊池健児 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (壁式構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：稲井栄一
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>[目的] 補強コンクリートブロック造建物は、全国各地に広く建設され、建設以来年数を経たものが多く存在しており、耐震性を評価・判定する方法の確立が望まれている。本小委員会は、既存補強コンクリートブロック造耐震性能評価指針検討小委員会(2015～2018 年度)において作成した「既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針・同解説」の原稿を最終編集し、運営委員会査読および構造本委員会の査読を受け、刊行することを目的とする。</p> <p>初年度：既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針・同解説の査読原稿を編集し、壁式構造運営委員会の査読を受け、原稿を修正する。</p> <p>2 年度：構造本委員会の査読を受け、原稿修正を行い、刊行する。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：菊池健児(大分大学) 幹事：五十嵐泉(COMA建築構造研究室)、黒木正幸(大分大学)、西田哲也(秋田県立大学)</p> <p>委員：青木功(エスビック)、今井弘(ものづくり大学)、植松武是(北海学園大学)、川上勝弥(小山工業高等専門学校)、小室達也(ベターリビング)、西野広滋(トーホー)、花里利一(三重大学)、細川洋治(細川建築構造研究室)、山口謙太郎(九州大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2019 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s5/index.htm	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針・同解説の原稿を編集し、小委員会査読を実施し、原稿を修正した。さらに、壁式構造運営委員会の査読に向け、原稿を最終調整した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 壁式構造運営委員会および構造本委員会の査読を受け、原稿完成を急ぐ。